

令和3年第1回
組合議会定例会議事録

招集日 令和3年2月17日

招集場所 クリーンプラザふじみ研修ホール

ふじみ衛生組合議会

令和3年第1回 組合議会定例会議事録

招 集 日 令和3年2月17日（水）

招集場所 クリーンプラザふじみ研修ホール

1.出席議員（10名）

1番 井 上 耕 志

2番 鈴 木 宗 貴

3番 橘 正 俊

4番 川 畑 英 樹

5番 大須賀 浩 裕

6番 寺 井 均

7番 谷 口 敏 也

8番 嶋 崎 英 治

9番 後 藤 貴 光

10番 吉 野 和 之

2.欠席議員（0名）

3. 出席説明員

管 理 者	河 村 孝	副 管 理 者	長 友 貴 樹
参 与	馬 男 木 賢 一	参 与	伊 藤 栄 敏
事 務 局 長	荻 原 正 樹	事 務 局 次 長	上 野 洋 樹
総 務 課 長	宮 崎 治	施 設 課 長	青 柳 聡 史
施 設 課 長 補 佐	星 野 巖 雄		

午前9時58分開会

○議長（鈴木宗貴君） それでは、定刻少し前ですが、おそろいですので、始めさせていただきます。

これより令和3年第1回ふじみ衛生組合議会定例会を開会いたしますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本定例会における理事者側の出席者につきましては、前回定例会と同様に、管理者、副管理者、参与、組合管理職職員とさせていただきますので、皆様、ご了承をお願いいたします。

直ちに、本日の会議を開きます。

日程第1 会期の決定

○議長（鈴木宗貴君） 日程第1、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。会期は本日1日といたします。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（鈴木宗貴君） ご異議なしと認めます。よって、会期は本日1日とすることに決定いたしました。

日程第2 会議録署名議員の指名

○議長（鈴木宗貴君） 続きまして、日程第2、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第36条の規定により、1番井上耕志議員及び10番吉野和之議員を指名いたします。

日程第3 管理者報告

○議長（鈴木宗貴君） 日程第3、管理者報告に入ります。

それでは、河村管理者、お願いいたします。

河村管理者。

○管理者（河村孝君） 皆さん、おはようございます。東京都では、先日、緊急事態宣言が延長となりまして、それ以降、感染者数は徐々に減ってきておりますけれども、いまだに油断してはいけないという状況でございます。

このような中で、ワクチン接種も始まるということで、新聞報道等にありますが、医療関係者から既に始まっているところもあるということで、若干その動向によって安心

できる要素も増えるのではないかと考えているところでございます。

このような中で、ふじみ衛生組合では、日々の生活に必要なごみ処理を作業従事者の感染防止に最大限注意を払いながら行っているところであります。今後も市民生活に影響を与えることがないよう万全を期してまいりますので、よろしくお願いいたします。

本日は両市の定例会を控えまして何かとご多用の時期でございますけれども、議員の皆様方におかれましては、令和3年第1回ふじみ衛生組合定例会をお願い申し上げまして、恐縮に存じます。

それでは、早速報告に入らせていただきます。本日も報告申し上げます事項は3件でございます。ご報告の第1件目は、ごみ処理実績についてでございます。なお、重量につきましては、小数点以下を四捨五入いたしましてご報告させていただきますので、ご了承をお願い申し上げます。

初めに、資料1をご覧ください。グリーンプラザふじみの令和2年10月から12月までの処理実績でございます。この3か月間の総搬入量は、1万8,648トンでございます。前年度と比較いたしますと567トン、3.0%の減となっております。

その内訳といたしましては、三鷹市が7,640トンでございます。構成比45.4%、前年度比119トン、1.6%の増でございます。調布市が9,181トン、構成比で54.6%、前年度比220トン、2.3%の減となっております。新型コロナウイルス感染症の影響で引き続き家庭系ごみが増加している一方で、事業系ごみが減少している状況でございます。

なお、調布市の直営・粗大ごみの減につきましては、昨年度は台風19号による災害関連ごみの搬入があったことによるものでございます。また、リサイクルセンターにおける処理後の可燃性残渣の搬入につきましては1,763トンで、前年度比142トン、8.7%の増となっております。そのほか大崎市の災害廃棄物64トンを受け入れてございます。

なお、この3か月間で1万5,097トンを焼却処理いたしまして、熱回収による発電では、電力事業者へ5,494メガワットアワーを8,884万円余で売却いたしました。また、処理に伴う焼却灰等1,757トンにつきましては、エコセメント化施設等に搬出してございます。

次に、資料2でございますが、令和3年度負担金の計算の基礎となるクリーンプラザふじみの令和2年1月から12月までの1年間の状況でございますので、ご覧いただければ

と存じます。

続きまして、資料3をご覧ください。リサイクルセンターの令和2年10月から12月までの処理実績でございます。この3か月間の総搬入量は4,589トンでございます。前年度と比較いたしますと、140トン、3.1%の増となっております。その内訳といたしましては、三鷹市が2,277トンで構成比49.6%、前年度比125トン、5.8%の増、調布市が2,312トンで構成比50.4%、前年度比15トン、0.6%の増となっております。リサイクルセンターにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響で、粗大ごみ、不燃ごみが増加しています。

次に、資料4でございますが、令和3年度の負担金の計算の基礎となるリサイクルセンターの令和2年1月から12月までの1年間の状況でございますので、ご覧いただければと存じます。

続きまして、有価物品等の価格の推移でございます。資料5をご覧ください。令和2年第4回定例会以降の状況につきましてご説明申し上げます。鉄類、アルミ類、小型家電製品につきまして、本年1月以降の入札を実施いたしました。その結果、鉄類、アルミ類の売却単価は2割程度上昇し、小型家電製品の処理費用は、トン当たり1万円の減となりました。金属資源市場は、引き続き回復傾向が見られるものの、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、先行きは依然不透明な状況でございます。今後も市況を見ながら、できる限り有利な価格で売却できるよう努めてまいります。

ご報告の第2件目は、視察・見学の状況についてでございます。資料6をご覧ください。クリーンプラザふじみの令和2年4月から12月までの視察・見学者数でございます。この9か月間の来場者数は、10団体241人で行いました。表の欄外にありますように、団体見学につきましては、引き続き10人程度までとしております。また、10月以降オンラインによる視察・見学を3件受け入れております。

ご報告の第3件目は、CO₂回収実証実験への協力についてでございます。資料7をご覧ください。世界的な温室効果ガス削減の流れに呼応し、日本においても2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロとすることが宣言されました。このような背景のもとに、クリーンプラザふじみのプラントメーカーであるJFEエンジニアリング株式会社においても、これに対応する技術開発の1つとして、廃棄物焼却施設から発生する排ガス中のCO₂分離・回収とカーボンリサイクル技術開発に着手することとなり、このたびクリーンプラザふじみにおいて、CO₂分離・回収試験を実施したいとの申し出があった

ものでございます。ふじみ衛生組合といたしましても、地球温暖化防止に資するCO₂の削減は、地球規模レベルでの喫緊の課題であると認識し、本実証実験に協力することといたしております。

なお、実証実験につきましては、別紙1及び別紙2のとおり、クリーンプラザふじみの5階に排ガスの前処理装置とCO₂分離・回収装置を書棚程度の装置ユニット内に設置し、1時間当たり数立方メートルの排ガスを引き抜きまして、排ガス中のCO₂を分離・回収するものでございます。

なお、CO₂の利用技術に関する実証実験につきましては、今回の実証実験中には含まれておりません。

私からの報告は以上でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

○議長（鈴木宗貴君） 管理者からの報告は以上でございます。ただいまの管理者報告につきまして質疑のある方は挙手をお願いいたします。

嶋崎議員。

○8番（嶋崎英治君） 最初に、視察の関係で、欄外に、オンラインによる視察・見学3件とありますけれども、どのような内容でしょうか。動画か何かを配信したのか、あるいは新たに作って何かやったのか、その辺をお聞かせください。

それからもう一点は、資料7のCO₂回収実証実験について、これは事前にいろんな話がありまして、了解はしているんですが、囲みのところに中間報告、あるいは最終報告というのがあるんですが、当議会に、あるいは議員にはどのような形で報告をしていただけるのか、その2点についてお尋ねいたします。

○議長（鈴木宗貴君） 荻原事務局長。

○事務局長（荻原正樹君） 1点目のオンライン見学でございますが、オンライン見学を希望される方に、まずこちらに機材を持ち込んでいただきまして、見学の風景を生中継でお伝えするものでございます。

2点目につきまして、CO₂の削減でございますが、予定では令和3年度末に中間報告、令和4年度末近くに最終報告をJFEエンジニアリングからふじみ衛生組合へいただくということになっておりますので、報告をいただいた時点で組合議員の皆様にも情報提供を行っていきたく考えているところでございます。

○議長（鈴木宗貴君） 嶋崎議員。

○8番（嶋崎英治君） ありがとうございます。機材を持ち込んで、ふじみの職員が

いろいろ対応するということになるんですか。それとも誰か業者をそのときお願いしてやるんでしょうか。

○議長（鈴木宗貴君） 荻原事務局長。

○事務局長（荻原正樹君） オンライン見学ですけれども、希望される団体の方に機材の用意をしていただくとともに撮影される方も一緒に来ていただいて、撮影していただく、それに対してふじみ衛生組合の職員が説明を加えていくというようなやり方をしております。

○議長（鈴木宗貴君） よろしいですか。ほかにございますか。

大須賀議員。

○5番（大須賀浩裕君） 管理者報告の3番目、CO₂回収実証実験の協力について、中身については、先ほど管理者からご説明のあったとおり、背景と経緯にありますように、とても素晴らしいことだと思います。ただ、議会議員への報告についてなんですけども、私がこのことを知ったのはネットでなんです。1月20日付の時事通信のウェブ版時事ドットコムを見まして、こんないいことをするんだということが分かったんです。議会議員にどの時点でどう報告するかというのは1つのテーマですけども、迷った場合には正副議長に相談して、できるだけ適切に速やかに報告を今後はいただきたいと思いますので、よろしくをお願いします。

以上です。

○議長（鈴木宗貴君） ご要望ということで承りました。ほかにございますか。

谷口議員。

○7番（谷口敏也君） 私もオンライン視察というところで気になったんですけど、内容は分かりました。こういうことができるのであれば、前回か前々回も言ったと思いますけれども、小学生の毎年4年生全員が来る、今回結局これを見ると、1回もできなかったということで、これからやるのか分からないんですが、12月の段階ではできなかったということで、この施設がここにある意義、あとここで見学することによって、いろんな学びに発展するじゃないですか。環境問題ですとか、ごみ問題ですとか、食糧問題ですとか、だから、できればオンラインができるんだったら、そういった形でも実施していただきたいなと思うんですけど、こちら側から、例えば三鷹市教育委員会、調布市教育委員会に、こういったこともできるんですよというような投げかけも必要だと思うんですけど、どうお考えなのかお伺いしたいんですけど。

○議長（鈴木宗貴君） 河村管理者。

○管理者（河村孝君） おっしゃるとおりだと思っています。ただ、昨年1年間は、お互い試行錯誤だったと思いますし、学校側も自分たちの子供たちを守ることに精いっぱい、じゃ、何ができるのかということはまだ積極的に言ってきていないのではないかと思います。ですから、まさにこの成果について一定の確認ができましたら、ぜひ教育委員会でも後押しして、各学校でも積極的に向かっていきたいと思っています。そうでないと、やっぱり萎縮したままになってしまいますので、子供たちの環境のためにはよくないことだと思っていますから、そういう働きかけを長友市長とも相談しながら取り計らっていきたいなと思っています。

○議長（鈴木宗貴君） よろしいですか。ほかにございますか。

（「なし」の声あり）

○議長（鈴木宗貴君） 以上で質疑を打ち切ります。以上3件は報告のとおりご了承をお願いしたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（鈴木宗貴君） ご異議なしと認め、管理者報告のご了承をお願いいたします。

日程第4 議案第1号 ふじみ衛生組合一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の専決処分について

○議長（鈴木宗貴君） 日程第4、議案第1号、ふじみ衛生組合一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の専決処分についてを議題といたします。

事務局に議案の朗読をさせます。

上野事務局次長。

（事務局朗読）

○議長（鈴木宗貴君） 朗読は終わりました。

続いて、管理者から提案理由の説明を求めます。

河村管理者。

○管理者（河村孝君） 議案第1号、ふじみ衛生組合一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の専決処分につきまして、提案理由の説明を申し上げます。

当組合職員の給与の改定につきましては、従来から三鷹市に準じて実施してきたところ

でございますが、三鷹市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例が、三鷹市議会におきまして令和2年11月30日に可決され、同日施行されました。

これに伴いまして、当組合の給与に関する条例を改正する必要が生じましたが、議会を招集する時間的な余裕がないことが明らかでございますので、地方自治法第292条において、準用する同法第179条第1項の規定に基づきまして、当該条例を令和2年11月30日付で専決処分いたしました。

改定の主な内容でございますが、期末手当の支給率について、「100分の130」を「100分の125」に、課長職職員は「100分の110」を「100分の105」に、部長職職員は「100分の100」を「100分の95」に改めるもので、令和2年11月30日から施行いたしました。

提案理由の説明は以上のとおりでございます。どうぞよろしくご審議のほどお願いいたします。

○議長（鈴木宗貴君） これより質疑に入ります。質疑はございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（鈴木宗貴君） 以上で質疑を打ち切り、討論を省略して採決したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（鈴木宗貴君） ご異議なしと認めます。

これより採決いたします。議案第1号、ふじみ衛生組合一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の専決処分について、原案のとおり承認することに賛成の方の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

○議長（鈴木宗貴君） ありがとうございます。満場一致と認めます。よって、本案は原案のとおり承認されました。

日程第5 議案第2号 令和2年度ふじみ衛生組合補正予算（第2号）

○議長（鈴木宗貴君） 続きまして、日程第5、議案第2号、令和2年度ふじみ衛生組合補正予算（第2号）を議題といたします。

事務局に議案の朗読をさせます。

上野事務局次長。

(事務局朗読)

○議長（鈴木宗貴君） 朗読は終わりました。

続いて、管理者から提案理由の説明を求めます。

河村管理者。

○管理者（河村孝君） 議案第2号、令和2年度ふじみ衛生組合補正予算（第2号）につきまして、提案理由の説明を申し上げます。

補正予算（第2号）の概要でございますが、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,500万円増額し、総額19億4,239万8,000円とするものでございます。その内訳は、歳入において、可燃ごみ処理施設売電収入の増が見込まれるため、諸収入を1,500万円増額するとともに、歳出におきまして、事業費の売電収入相当額委託料を同額増額するものでございます。また、繰越金を2億5,951万7,000円増額し、分担金及び負担金において同額を減額するものでございます。

提案理由の説明は以上のとおりでございます。どうぞよろしくご審議のほどお願いいたします。

○議長（鈴木宗貴君） これより質疑に入ります。質疑はございませんか。

嶋崎議員。

○8番（嶋崎英治君） いいことだと思うんですが、こうした傾向は次年度以降もしばらくは続くと予測、あるいはこの年の特別なことのように分析されているか、そこをお聞かせいただきたいと思います。

以上です。

○議長（鈴木宗貴君） 荻原事務局長。

○事務局長（荻原正樹君） 今後の見通しでございますけれども、令和2年度につきましては、事業系ごみの搬入量が減っているということもございまして、廃棄物処理手数料があまり入ってこないというような状況でございますので、令和2年度の補正予算に比べますと、恐らく令和3年度の補正予算については、これほどお返しができないのではないかと考えているところでございます。

○議長（鈴木宗貴君） 嶋崎議員、よろしいですか。

ほかに質疑はございますか。

(「なし」の声あり)

○議長（鈴木宗貴君） これより討論に入りますが、討論はございますか。

（「なし」の声あり）

○議長（鈴木宗貴君） 以上で討論を打ち切ります。

これより採決いたします。議案第2号、令和2年度ふじみ衛生組合補正予算（第2号）について原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

○議長（鈴木宗貴君） ありがとうございます。満場一致と認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第6 議案第3号 令和3年度ふじみ衛生組合予算

○議長（鈴木宗貴君） 続きまして、日程第6、議案第3号、令和3年度ふじみ衛生組合予算を議題といたします。

事務局に議案の朗読をさせます。

上野事務局次長。

（事務局朗読）

○議長（鈴木宗貴君） 朗読は終わりました。

続いて、管理者から提案理由の説明を求めます。

河村管理者。

○管理者（河村孝君） 議案第3号、令和3年度ふじみ衛生組合予算につきまして、提案理由の説明を申し上げます。

ふじみ衛生組合の取組は、構成市である三鷹市、調布市の両市民の可燃ごみ、不燃ごみ及び資源物の適正な処理により、皆様が安全安心に生活していただくために欠かすことができない事業でございます。また、その運営は、地元住民の皆様をはじめとする市民の皆様のご理解に基づき、地域の環境を損ねることなく適切に行われなければなりません。

そして、この目的を達成するための、ふじみ衛生組合が経営するごみ処理場の運営経費は、その大半が組織市の分担金で賄われておりますが、両市の行財政を取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症の拡大により当面厳しい状況が続くことが予想されます。

そこで、この厳しい状況を認識して、ふじみ衛生組合の令和3年度の予算編成に当たっては、歳入の効果的かつ積極的な確保を図りながら、運営経費のさらなる抑制に努め、組織市の健全な財政運営に資するとともに、安全で安定した施設運営に努め、循環型社会

形成に向けた重要な役割を発揮できるように、創意工夫に努めたところでございます。

このような方針の下、予算編成に取り組みました結果、令和3年度の歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ17億9,708万円で、前年度と比較いたしますと、1億3,031万8,000円、約6.8%の減となっております。

なお、各款項別の予算内容につきましては、事務局長から詳細な説明をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

提案理由の説明は以上のとおりでございます。どうぞよろしくご審議のほどお願いいたします。

○議長（鈴木宗貴君） 荻原事務局長。

○事務局長（荻原正樹君） 議案第3号、令和3年度ふじみ衛生組合予算の詳細につきまして、ふじみ衛生組合予算及び同説明書に沿ってご説明させていただきます。

初めに、1ページをお開きください。令和3年度予算の構成につきましては、第1条、歳入歳出予算のみとなっております。

2、3ページをお開きください。第1表、歳入歳出予算でございますが、款項に区分した歳入歳出予算の内訳でございます。歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ17億9,708万円で、前年度比1億3,031万8,000円の減となっております。

なお、歳出でございますが、リサイクルセンター更新事業の本格化に伴い、第3款、事業費に新たに第2項、ごみ処理場建設費を設けております。

詳細につきましては、事項別明細書によりまして順次ご説明いたします。

続きまして、6、7ページ、歳入歳出予算事項別明細書の総括をご覧ください。まず左側6ページ、歳入でございます。その特徴を申し上げますと、小平・村山・大和衛生組合の広域支援の実施に伴い諸収入が増加いたしました。これに連動いたしまして、分担金及び負担金が減額となっております。その他の科目につきましては、実績を勘案し予算措置いたしました。

右側7ページが歳出でございます。その特徴を2点申し上げます。第一に、リサイクルセンター更新事業の本格化に伴い職員を増員するとともに、職員人件費や事務費など必要経費を予算措置いたしました。

第二に、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せないことから、オンラインによる見学に対応するため必要な機器の購入経費などを予算措置いたしました。

それでは、詳細の説明に移らせていただきます。初めに、歳入でございます。

8、9ページをご覧ください。第1款、分担金及び負担金でございます。令和3年度の分賦金の総額は7億8,452万7,000円でございます。そのうち三鷹市の分賦金につきましては、3億8,607万1,000円でございます。

次に、11ページをご覧ください。調布市の分賦金につきましては、3億9,845万6,000円でございます。

続きまして、12、13ページをご覧ください。第2款、使用料及び手数料でございます。廃棄物処理手数料につきましては、前年度と同様1万2,000トンの持込みごみの受入れによる4億2,000万円を見込んでおります。総務使用料につきましては、組合用地使用料でございます。

続きまして、14、15ページをご覧ください。第3款、国庫支出金でございます。焼却灰等の放射能測定に要する経費に対する補助でございます。対象となるのは、焼却灰、飛灰、排ガスの試料採取及び分析でございます。

なお、10分の10の補助ですが、35ページの歳出が歳入の額を8万円上回っております。これは、補助対象とならない排水につきましても、地元とのお約束で測定を実施するためでございます。

続きまして、16、17ページをご覧ください。第4款、繰越金でございます。前年度と同額の2,000万円の計上でございます。

続きまして、18、19ページをご覧ください。第5款、諸収入でございます。初めに、預金利子でございます。1万円を見込んでおります。

次に、雑入でございます。右側説明欄をご覧ください。1、有価物売払収入でございます。処理量は令和元年度実績、単価は直近の売払い実績の60%で見込みました。その結果、前年度に比べ749万円増の4,182万8,000円の計上となりました。

2、その他の雑入でございますが、可燃ごみ処理施設売電収入につきましては、売電単価の値下がりが見込まれることから、前年度に比べ9,567万5,000円減の3億6,495万4,000円を計上いたしました。三鷹中央防災公園・元気創造プラザへの温水供給収入につきましては、実績を勘案し、前年度と同額の250万円を見込み、35ページの歳出にも同額を計上いたしました。また、小平・村山・大和衛生組合の広域支援に伴う搬入ごみ受託収入を1億3,300万円計上いたしました。

以上のようなことから、雑入といたしましては、前年度に比べ4,700万4,000円の増額となっております。

歳入につきましては、以上でございます。

引き続き、歳出でございます。20、21ページをお開きください。初めに、第1款、議会費でございます。前年度と同額の672万4,000円を計上いたしました。

続きまして、22、23ページをご覧ください。第2款、総務費でございます。前年度と比べ861万円の減額となっております。目1、一般管理費につきましては、主に組合運営にかかる経費でございまして、前年度と比べ770万3,000円の減額となっております。この主な要因は、前年度計上いたしました地球温暖化対策実行計画策定委託料144万円や公用車購入費259万8,000円の計上がないことなどによるものでございます。

続きまして、26、27ページをご覧ください。目2、環境学習・地域交流推進費は、施設見学等の環境学習及びイベントに要する経費でございまして、前年度と比べ90万7,000円の減額となっております。実績を勘案し、委託料を減額した一方で、先ほど申し上げましたとおり、オンラインによる見学に対応するため、機器の購入経費や通信経費などを予算措置いたしました。

続きまして、28、29ページをご覧ください。第3款、事業費でございます。総額につきましては、前年度と比べ1億2,170万9,000円の減額となりました。第1項、ごみ処理場費、目1、ごみ処理場管理費につきましては、施設課職員人件費のほかリサイクルセンター、クリーンプラザふじみ共通の管理経費でございます。前年度と比べ413万円の減額となっております。

この主な要因は、29ページ説明欄、下から5項目めのごみの計量や廃棄物処理手数料の収納管理を行う廃棄物情報管理システム等使用料が320万円余の減額となったことなどによるものでございます。その他の経費につきましては、多少の増減はございますが、例年と同様の予算計上となっております。

続きまして、30、31ページをご覧ください。目2、リサイクルセンター運営費でございます。前年度と比べ899万9,000円の減額となっております。この主な要因は、昨年度までリサイクルセンター運営費で計上していたリサイクルセンター更新にかかる経費を、新たに設けたごみ処理場建設費に移行したことなどによるものでございます。その他の経費につきましては、多少の増減はございますが、例年と同様の予算計上となっております。

続きまして、34、35ページをご覧ください。目3、クリーンプラザふじみ運営費で

ございます。前年度に比べ1億3,995万6,000円の減額となっております。この主な要因は、委託料が1億4,000万円余の減額となったことなどによるものでございます。

35ページ説明欄、上から5項目め、施設運營業務委託料につきましては、20年間の長期契約に基づく本年度分の支出額2億1,555万2,000円でございます。前年度に比べ7,291万6,000円の減額となっております。また、歳入と連動する売電収入相当額委託料につきましては、先ほど申し上げましたとおり、売電単価の値下がりが見込まれることから、前年度に比べ6,697万3,000円減額し、3億7,390万8,000円を計上いたしました。その他の経費につきましては、多少の増減はございますが、例年と同様の予算計上となっております。

続きまして、36、37ページをご覧ください。第2項、ごみ処理場建設費は、リサイクルセンター更新にかかる経費でございます。一般職2名の人件費及び事務経費を計上するとともに、国の交付金の交付要件である地域計画策定にかかる経費、発注仕様書の骨格となる実施計画策定にかかる経費を計上いたしました。

続きまして、38、39ページをご覧ください。第4款、公債費でございます。前年度と実質同額となる2億8,647万9,000円を計上いたしました。組合債につきましては、元利均等償還ですので、前年度に比べ元金が増額、利子が減額となっております。

続きまして、40、41ページをご覧ください。第5款、予備費でございます。予備費につきましては、前年度と同額の2,000万円の計上でございます。

歳出の説明につきましては、以上でございます。

続きまして、42ページをご覧ください。ここからは給与費明細書でございます。まず、42ページが特別職でございます。前年度と増減はございません。

43ページ以降は一般職でございます。派遣職員等の給与費、共済費につきましては、1名増員することもございまして、前年度に比べ1,260万円余の増額となっております。また、会計年度任用職員につきましても1名増員となり、前年度に比べ320万円余の増額となっております。

44ページから46ページにつきましては、それぞれの給与費の増減額の明細及び状況でございますので、ご覧いただければと存じます。

続きまして、48、49ページをお願いいたします。債務負担行為に関する調書でございます。新ごみ処理施設整備運営事業、廃棄物情報管理システム等使用料、スプレー缶・

ライター処理機賃借料の3事業で、令和3年度以降34億2,590万円余の支出予定となっております。

最後に50ページが、地方債の現在高見込みに関する調書でございます。令和3年度末の地方債残高につきましては、14億2,036万1,000円となる見込みでございます。

議案第3号、令和3年度ふじみ衛生組合予算の説明については、以上でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

○議長（鈴木宗貴君） これより質疑に入ります。質疑はございませんか。

谷口議員。

○7番（谷口敏也君） 今回数字なので、分からない部分があるんですけど、先ほど局長からも説明がありましたが、今年度策定予定の地球温暖化対策実行計画が、今年度策定して来年度実行していくんですけど、数字だけだと見えないじゃないですか。来年度、計画策定に基づいてどういったことを行っていくのかということが1つと、もう一つ、これも国のプラスチックごみの収集等の基本方針というか、プラスチックごみの問題が世界的な問題になっているからということもあるでしょうけれど、それによってリサイクルセンターの更新事業への影響といたしますか、今回は予算書だけなので、どの程度まで進んでいるとか、設計とか、大まかな施設の今回のプラスチックの変更によって大幅に施設の変更をしなきゃいけないのかというのが、この予算書だと見えてこないの、説明していただければと思います。

○議長（鈴木宗貴君） 荻原事務局長。

○事務局長（荻原正樹君） 1点目の地球温暖化対策実行計画でございますが、本年度令和2年度策定中ございまして、もうしばらくで完成する予定でございます。

この中では、事業活動に伴う発生量として、我々事務方で何とか排出量を減らすことができる化石燃料によるCO₂、それから、どうしてもごみを燃やすことによって発生してしまう我々ではコントロールができないCO₂、2つの側面から検討しておりまして、トータルでは5年後には8%以上CO₂を削減しようというような計画になる見込みでございます。この計画ができましたら、また皆様に情報提供させていただきたいと思っております。

2点目のプラスチックの関係でございますが、今、国の審議会が製品プラスチックを含めたリサイクルについて検討が行われておりまして、1月28日に開かれました第8回の審議会が審議会については終了しました。今後の予定でございますが、令和3年度中に法

案を提出するというので、法案が実際に提出されてから制度設計については細かく決まっていくので、今時点で明確な方向性は出ておりません。したがって、ふじみ衛生組合のリサイクルセンター更新につきましても、プラスチックをどうするのか、今までと同様容器包装プラスチックのみを扱うのか、それとも今後想定される製品プラスチックについてもリサイクルをするのかという辺りで施設規模等が大きく変わってまいります。したがって、いましばらく国の情報を注視しながら最終的な施設規模等について今後検討していきたいと考えているところでございます。

○議長（鈴木宗貴君） 谷口議員。

○7番（谷口敏也君） ありがとうございます。1点、地球温暖化の計画なんですけれども、これは年度内策定で、我々に配られるのは来年度4月以降ということでよろしいんですか。

○議長（鈴木宗貴君） 荻原事務局長。

○事務局長（荻原正樹君） そのとおりでございます。

○議長（鈴木宗貴君） 谷口議員、よろしいですか。ほかにございますか。

嶋崎議員。

○8番（嶋崎英治君） 何点かお尋ねしたいと思います。1つは、リサイクルセンターの建て替えを含める現状と課題ということと、それから粗大ごみの市民持込みについて、それから三鷹市が粗大ごみの排出方法変更をいたしました。本年10月からポイント制から品目別になるんですけれども、そのことに関連して、それから売電単価下落の理由についてお尋ねいたします。この予算編成に当たって、コロナ禍の問題もあって、両市の皆さんそれぞれ市民の命と暮らしを最優先ということで編成され、そして、ふじみ衛生組合の予算編成にご苦労があったということをお話の説明で読み取りました。

そこで、リサイクルセンターの更新ですが、谷口議員の質問で、国の法律の改正、その動向を見極めてということでした。それで仕方がないことだと思いますが、国から当組合に情報提供というのがあるのか、ないのか、そしてない場合にどのようにして組合は情報収集されるのか、私どもは新聞報道で知るしかないので、大変重要なことで、新たに予算の立て方も変えていますから、そのことについてまずお尋ねいたします。

○議長（鈴木宗貴君） 荻原事務局長。

○事務局長（荻原正樹君） まず、リサイクルセンターの更新についてでございます。

1点目は、現状の課題というふうなお話をいただいたと思います。現状リサイクルセンタ

一ですけれども、1995年1月に稼働しましたので、既に丸25年が経過しております。かなり老朽化が進んでおります。特に建物につきまして、例えばプラットフォームでしたら、かなり穴が空いているとか、天井も一部崩れ始めてきたというようなことがございます。ですから、本来でしたら2、3週間止めてしっかり修繕したいところではございますが、毎日ごみの処理がございますので、実際には土日だけの工事となってしまいます。したがって、緊急修繕を土日で行っているということで、なかなか本格的な修繕には至っていないということでございまして、この点からも新しいリサイクルセンターが必要だと感じているところでございます。

また、国の関係でございすけれども、今現在は審議会が行われていたということで、国からの情報提供はございませんでしたが、今後法律ができるとか、制度設計ができるということになれば、環境省から東京都を通じてふじみ衛生組合にも情報が入りますので、その辺はしっかり情報を収集していきたいと思っております。

2点目の粗大ごみの持込みでございすけれども、今現在はふじみ衛生組合では粗大ごみの持込みができないというような状況でございす。これはそもそもリサイクルセンターにそのような処理能力がない、処理能力不足ということと、場所的にも置いておく場所がないということから、粗大ごみの持込みについては現在できないという状況でございす。この点につきましても、新しいリサイクルセンターにつきましても、粗大ごみが持ち込めるような、市民サービスの向上につながるような施設にしていきたいと考えているところであります。

それから、三鷹市の品目別制度が10月からというお話がございました。品目別制度ができることによってということですが、収集の部分もございすので、一般論で申し上げますけれども、ポイント制度から品目別に変わるというお話がございましたので、市民の皆さんからすると非常に出しやすくなるということで、収集件数は増えると思いますが、一方で、1件当たりの排出量は逆に減るんじゃないかと我々は考えておりまして、ふじみ衛生組合としましては、多少の増はあるかもしれませんが、収集件数ほどには増加しないのではないかと分析しているところでございす。

それから3点目の売電単価の下落でございすけれども、実は平成28年度の電気事業法の改正で、売電単価が全国的に下がるような状況でございました。しかし、ふじみ衛生組合は、それ以前から売電しておりましたので、激変緩和措置といいまして5年間だけ売電単価が高かった、高くしていただいていたというようなことがございすけれども、激変緩和

措置が5年で終了ということ、令和3年3月には終了してしまいますので、来年度以降はほかの自治体と同様の単価になるということで、単価が下がるという予定でございます。

○議長（鈴木宗貴君） 嶋崎議員。

○8番（嶋崎英治君） ありがとうございます。順不同になりますけれども、激変緩和で5年ということですから、これはどうしようもないということですね。分かりました。

それから粗大ごみの持込みですけれども、当組合にも、私たちにもあるんですよね。ただ、今、説明があったように、能力、それから場所もないということ、それもリサイクルセンターの更新を待たざるを得ないということで、理解をいたしました。

次に、国の収集変更で情報提供があるということなので、私たち議員にも迅速にその情報を提供していただきたいと思うんですが、この点についていかがでしょうか。

○議長（鈴木宗貴君） 確認で、荻原事務局長。

○事務局長（荻原正樹君） 情報が入り次第、早急に情報提供させていただきたいと考えております。

○議長（鈴木宗貴君） 嶋崎議員。

○8番（嶋崎英治君） リサイクルセンターの更新に関わることですけれども、かねてから私は基金を設置して対応する必要があるじゃないかということを提言してまいりましたけれども、その点について両市との協議ということがこれまでの経過だったと思います。今年度そういう基金の積立ての項目がないので、どのようなことに現在なっているか、そして今後どうしていくのかということについてお尋ねいたします。

○議長（鈴木宗貴君） 更新費用についてですよね。

荻原事務局長。

○事務局長（荻原正樹君） 確かに今、議員さんがおっしゃるとおり、工事期間中の負担金の平準化を図るという点では、基金の設置というのは非常にいい考えだと私どもは思っております。

令和2年度につきましては、三鷹市も調布市も、コロナ対策関係費の支出が多いということで、基金の設置は見送りましたが、令和3年度以降、基金の設置に向けて、三鷹市、調布市とも協議を行っていきたいと思います。基金の設置に当たりましては条例が必要ですので、まず条例を提案させていただくとともに、早ければ補正予算等での対応と考えているところでございます。

○議長（鈴木宗貴君） 嶋崎議員。

○8番（嶋崎英治君） ありがとうございます。ようやくそういう方向ができて、両市に負担が一遍にかからないような形が好ましいと思いますので、できるだけ早くお願いしていきたいと思います。

それから現在のリサイクルセンターの関係ですが、先ほど事務局長から、本来2、3週間止めて大規模な修繕などをしなければならないけれども、今の状況ではなかなか止めることができない、それも理解いたします。25年ということですから、相当あちこちがたが来ているというか、雨漏りとか、そういうのがあるということですね。ベルトコンベアー自体にもいろんなことをされているんだと思いますが、その間大変な思いをして民間の事業者がそこで働いているわけですね。ですから、先般の議会で、功労というか、そういうのを感謝の意を表明してやるということでありました。温かい配慮が建て替えまでの間に必要だと思います。さらに労働安全衛生上の配慮も見直しをして、足りなかったところは厚くする必要があるんじゃないかという思いをしているところですが、いかがでしょうか。

○議長（鈴木宗貴君） 河村管理者。

○管理者（河村孝君） もちろん、以前感謝の意を表したように、そういうことはしていく必要がこれからもあるんじゃないかと思っていますので、現場をしっかりと見ていきたいと思っていますが、大規模修繕と建て替えの関係というのは、意外と難しい問題がございまして、どこまで改修していくのかというのは、お金をかければかけるほど建て替え自体が先に延びてしまうという関係もございますから、十分しっかりと内部でも議論しながら、そのための対応をどこまでするか、いつからやるかも含めて、しっかりと議論してまいりたいと思っています。

○議長（鈴木宗貴君） 嶋崎議員。

○8番（嶋崎英治君） 管理者が言われたとおりだと思うんです。ただ、その中でも修繕ができなくて、そこで働いている人が労災に遭うということだけは避けなければならないことだと思いますので、そういう観点からの安全点検、そして働いている人たちへの改めての労働環境の整備と、あるいは労働安全衛生上の配慮を管理者側でしていただければと思います。

以上で私の質問を終わります。

○議長（鈴木宗貴君） ほかに質疑はございますか。

（「なし」の声あり）

○議長（鈴木宗貴君） 以上で質疑を打ち切ります。

これより討論に入りますが、討論はありませんか。

嶋崎議員。

○8番（嶋崎英治君） コロナ禍における市民の命、健康を第一に、両市ともに予算編成に当たられ、ふじみ衛生組合の予算編成においても様々な創意工夫がされたことと推察いたします。

審査の中で、リサイクルセンター更新に伴う職員増、基金の創設への準備がされることについて、大いに評価をしたいと思います。リサイクルセンターの更新までの間、現状の25年を経過した施設で民間の労働者が働いているということでもあります。労働安全衛生上の十分な配慮をして、さらにそこで働いている人たちが喜びを感じられるような組合からの激励、あるいは具体的な謝礼というか、そういうものをしていただきたい、そのことを申し上げまして、本予算に賛成いたします。

以上です。

○議長（鈴木宗貴君） ほかに討論はございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（鈴木宗貴君） 以上で討論を打ち切ります。

これより採決いたします。議案第3号、令和3年度ふじみ衛生組合予算について原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

○議長（鈴木宗貴君） ありがとうございます。満場一致と認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

以上で本日の日程は全て終了いたしました。それでは、これで会議を閉じます。

これにて令和3年第1回ふじみ衛生組合議会定例会を閉会いたします。本日はお疲れさまでした。ありがとうございます。

午前10時59分閉会

以上会議の顛末を書き、その相違ない
ことを証するためここに署名する。

令和3年2月17日

ふじみ衛生組合議会議長

鈴木宗貴

ふじみ衛生組合議員1番

井上耕志

ふじみ衛生組合議員10番

吉野和之